

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2021年7月6日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(4日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	高槻市教育委員会	代表者名	樽井 弘三
担当者部署	教育委員会事務局教育センター	連絡先電話番号	072-675-5665
担当者役職	副主幹	担当者氏名	細野 良和
住所	569-0075 大阪府高槻市城内町1-1		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

団体名	連絡先部署	連絡先電話番号	連絡先E-mail
担当者氏名			

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	川口 弘行
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none"> RFI用仕様書について、どこまで記載すべきか、どこまで記載されていけないかといった初歩的な内容から、調達する際の仕様書となった場合に記載すべき内容や、RFI実施後にRFPを行うか、調達仕様とするかといった内容について、詳しく助言をいただき、大変参考になりました。 IT調達における、地域事業者活用の状況や、プロポーザル実施時における加点の影響等、他都市の状況の情報提供をいただき、大変参考となりました。
アドバイザーへの要望事項	経験に基づく助言をいただけ大変参考となっており、引き続きよろしくお願いたします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2021年7月2日	13時00分	14時00分		60
	派遣形態	支援・助言(オンライン)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input checked="" type="radio"/> 掲載可
------	--------------------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	職員	4人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	現行のセキュリティシステムの制約により、システムの拡張性や保守性等の課題があり、それらの解決を踏まえたシステム更新が必要であり、最小限のコストで最大限の効果を得られるような調達を行う必要がある。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	令和4年度予算化に向け、本市の課題解決に必要なとする概算額積算するため、実施を検討してRFI・RFP等の資料を作成する。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	①RFI実施に向けた助言 ②地域事業者活用の他都市事例の紹介 ③RFI実施中における事業者との相談に関する助言 ④RFI実施後のRFP実施是非に関する助言 ⑤無害化通信に関する助言	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	①RFI用仕様書の記載内容の整理 ②仕様書記載内容にない、効率性や移植性といった点についての考え方	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	特になし	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	②次年度に予算化を図り推進する
事業の最終的な目指す姿	令和4年度の予算システム刷新中の端末導入を目指して速やかな調達を実施し、児童生徒1人1台の端末整備に向けた取組を推進する。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

